

令和6年度 シラバス

教 科	農 業	学科・学年	生産科学科 第3学年	単位数	2単位
		教科書	草花（実教出版）		
科 目	草花	副教材	なし		
科目の目標	草花の生産と経営に必要な資質・能力の育成を目指します。 (1) 草花の生産と経営に必要な知識と技術について学習します。 (2) 草花の生産と経営に関する課題を発見し、農業や関連産業に携わるための合理的かつ創造的に解決する力を養います。 (3) 農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。				
評価の観点	知識・技術【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】		
趣 旨	草花の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	草花に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	よりよい社会の構築を目指して自ら学び、草花産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。		

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一 学 期	1 切り花生産の特徴 (1) 切り花生産の特色 (2) 経営と栽培の特性 (3) 栽培と商品化	切り花生産に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得させる。 露地栽培と施設栽培、促成栽培と抑制栽培などの各種作型を理解させ、地域の環境や施設利用を考慮した栽培計画を立てさせる。	○			切り花、一・二年草、宿根草、球根、花木について、経営と栽培の特徴、園芸的分類について理解している。	・授業（座学）・実習への取り組み方 ・観察・調査・実験 ・ペーパーテスト ・レポート等の提出 ・各管理実習の目的的理解
	2 切り花の品質保持 (1) 品質変化 (2) 品質管理技術 (3) 品質保持剤	栽培環境および経営の目標や規模に合った有利な種類・品種の選び方を理解させる。		○		草花の栽培と管理・評価に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決できる。	
					○	草花の栽培と管理・評価について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	
二 学 期	3 鉢ものの生産の特色 (1) 生産の特色 (2) 生産の経営	鉢ものの生産に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得を図る。	○			鉢ものの経営的特色・栽培管理の特色を理解している。 鉢ものの生産に必要な資材について理解している。	・授業（座学）・実習への取り組み方 ・観察・調査・実験 ・ペーパーテスト ・レポート等の提出 ・各管理実習の目的的理解
	4 鉢ものの生産資材と商品化技術 (1) 鉢の種類 (2) 用土 (3) 水と肥料	鉢ものの生産の特色を理解させ、地域の環境や施設利用を考慮した生産計画を立てさせる。 栽培環境や経営実態に合った有利な種類・品種の選び方を理解させる。		○		鉢ものの適切な栽培計画が立案できる。 わい化剤を利用し、花鉢ものの品質の向上をはかることができる。	
					○	鉢ものの仕立て方と商品価値を高める技術について興味を持ち、自ら学ぼうとしている。 花鉢ものの仕立て方や商品化の工夫ができる。	
三 学 期	5 花壇用草花生産の特色 (1) 花壇用草花の経営 (2) 種類 (3) 栽培と商品化	花壇用草花に求められる特性、花壇用草花経営の特性を理解させる。	○			花壇用草花生産の特性を理解している。 花壇用草花の種類や特徴を学び、その栽培と商品化の流れを理解している。	・授業（座学）・実習への取り組み方 ・観察・調査・実験 ・ペーパーテスト ・レポート等の提出 ・各管理実習の目的的理解
	6 花壇用草花の利用と定植後の管理 (1) 花壇用草花の利用 (2) 定植後の管理 (3) 栽培	花壇用草花生産が技術の進展により発展してきたことを理解させる。 花壇用草花に求められる課題を理解させる。		○		どのような品目が生産・販売されているか調べ、今後どのような品目や品種に人気が出るかを考えることができる。	
					○	花壇用草花の生産に興味をもち、その用途や栽培の管理方法を自ら学ぼうとしている。	

